# 電子証明書について

# 電子証明書とは

電子証明書は、インターネットにおける身分証明書です。電子証明書には本人を証明する情報が記録されており、 ビジネスNetでは当行とお客さまそれぞれが電子証明書を持っています。当行はお客さまの電子証明書を確認し、 お客さまは当行の電子証明書(サーバー証明書)を確認することができます。

電子証明書がインストールされたパソコン以外からは、ビジネスNetへログオンできないので、「第三者によるなりすまし」等の不正利用から、お客さまを守ることができます。

電子証明書は偽造が難しく、電子証明書を利用することでセキュリティ面の強化が図れます。

※当行では、「デジサート・ジャパン合同会社」の電子証明書を使用しています。

# 「電子証明書によるログオン」について

●「電子証明書によるログオン」とは、電子証明書と暗証番号により、お客さまご本人であることを確認するログオン方法です。

管理者、利用者それぞれのパソコンに電子証明書をインストールしますので、利用できるパソコンは特定され、他のパソコンからはビジネスNetにログオンできなくなります。

●管理者、利用者とも従来の「I D・暗証番号によるログオン」または「電子証明書によるログオン」方法のいずれかを ご選択いただけます。

しかし、「ID・暗証番号によるログオン」は、ビジネスNetへの接続パソコンを限定できないため、万一、フィッシング 詐欺等によりID・暗証番号等を不正取得された場合、第三者のパソコンから契約者本人になりすまして、ビジネス Netを不正利用される可能性があります。

不正利用防止のため、管理者、利用者とも「電子証明書によるログオン」のご利用をお勧めします。

●「ID・暗証番号によるログオン」方法でビジネスNetをご利用中のお客さまも「電子証明書によるログオン」に変更することができます。

お客さまがご使用のパソコンから電子証明書を取得することで、「電子証明書によるログオン」に変更することができます。 書面によるお申し込みは不要です。

# 電子証明書のご利用開始にあたって

はじめて電子証明書をご利用いただく際は、以下をご確認のうえご利用ください。

#### 【ご注意事項】

- ●電子証明書ご利用開始後は、「ID・暗証番号によるログオン」はできなくなります。
- ●電子証明書をご利用いただく管理者・利用者のパソコン環境については、当行ホームページに最新の「ビジネスNetonian」を掲載しておりますのでご確認ください。
- パソコン環境やパソコンの設定状況によっては電子証明書をご利用いただけない場合がございます。
- 1 台のパソコンを複数のユーザー名で利用している場合、電子証明書を取得したユーザー名とビジネスN e t を利用するときのユーザー名が違うとログオンできませんのでご注意ください。
- また、1 台のパソコンで複数の利用者が電子証明書を利用する場合、最初にログオンした利用者の電子証明書はインターネットを終了するまで記憶しているので、別の利用者がログオンする場合は一度ブラウザを終了してから、次の利用者で再度インターネットに接続してご利用ください。
- ●電子証明書には有効期間は取得から1年です。有効期限が切れる30日前以降、ログオンした時に「電子証明書更新のお知らせ」画面を表示いたしますので、更新操作をしてください。
- また、有効期限の30日前と10日前にご登録いただいたEメールアドレスあてに「有効期限更新のお知らせ」を送信いたしますので、Eメールアドレスにお間違えがないかご確認ください。Eメールアドレスが未登録の場合は必ず登録してください。
- ●電子証明書の取得操作を誤った場合や有効期限までに更新操作をしなかった場合は、電子証明書が使えなくなり ログオンできなくなります。この場合、管理者用の電子証明書は、再発行(初期化)のお申込書による手続きが必 要になります。また、利用者用の電子証明書は、再発行(初期化)手続きを管理者が画面操作により行う必要が ありますので、操作手順を十分確認のうえご利用ください。
- ●電子証明書利用についての手数料・費用等は不要です。

電子証明書についてのくわしいご説明は、ホームページ「ビジネスNet」ー「安全にお使いいただくために」ー『「電子証明書によるログオン」をご利用ください』をご覧ください。

# 管理者用「電子証明書」のご利用開始の流れ

### 管理者用「電子証明書」のご利用開始手順

### パソコン利用環境の確認(管理者用パソコン)

当行ホームページに、最新の「ビジネスNetoのご利用環境」を掲載しておりますのでご確認ください。



# 「電子証明書」の取得

<P1-3-4>

「電子証明書」の取得、およびインストールを行います。



### 電子証明書方式でログオン

<P1-3-6>

電子証明書方式でログオンします。



### 管理者トップ画面(お手続き完了)

<P1-3-7>

Eメールアドレスの設定を確認します。

- ・「電子証明書」は当行が推奨するご利用環境でご使用ください。
- ・管理者用の「電子証明書」の取得・インストールが正常に行われなかった場合、「電子証明書」が使えなくなり管理者ログオンができなくなり ます。「ビジネスNet電子証明書再発行(解約)依頼書」(※)をお取引店にご提出ください。
- (※)ホームページからダウンロードが可能です。
- ※管理者用の「電子証明書」の再発行(初期化)手続き完了後、I D・暗証番号方式によるログオンが可能となります。 再度、電子証明書方式によるログオンをご利用の場合には、管理者用の「電子証明書」を取得・インストールする必要があります。

# 管理者の「電子証明書」を取得するには

### 手順1 電子証明書の取得



① 管理者パコソンで、当行ホームページへアクセスし、 法人のお客さま ビジネス Net をクリックしてください。 当行ホームページ https://www.tokugin.co.jp/



② 契約法人ログオン(管理者用)をクリックして ください。



③ 契約法人電子証明書取得(管理者用) をクリックしてください。

- ④「契約法人ID」「契約法人暗証番号」をご入力 ください。
  - ※1 ご入力情報をクリアする場合は、クリアをクリック してください。
  - ※2 契約法人暗証番号のご入力には、セキュリティ対策としてソフトウェアキーボードをご利用ください。 ソフトウェアキーボードをクリックいただくと、画面上 にキーボードが表示されます。
- ⑤ 取得をクリックしてください。
  - ※3 取得を中断する場合は、<mark>閉じる</mark>をクリックして ください。

#### ご注意ください

- ・「電子証明書」の取得・インストール操作を途中でやめたり、手順を間違えると、取得・インストールが正常に行われない場合があります。
- ・「電子証明書」が使えなくなり管理者ログオンができなくなった場合は、管理者用の「電子証明書」を取得できるようにするため、「ビジネス Net 電子証明書再発行(解約)依頼書」(※)をお取引店にご提出ください。
- (※) ホームページからダウンロードが可能です。

#### ご確認ください

管理者ログオンを行うユーザー名 (またはドメイン名) でパソコンを起動している ことをご確認ください。

# 手順2 専用アプリケーションのダウンロード



① ダウンロードをクリックして、

「RaCpiClientTool.exe」をダウンロードしてください。

※既にダウンロード済みの場合は必要ありません。

# 手順3 専用アプリケーションの起動



① ダウンロードした「RaCpiClientTool.exe」を起動 して、「RA カスタムプラグイン クライアントツール」が 表示されることをご確認ください。

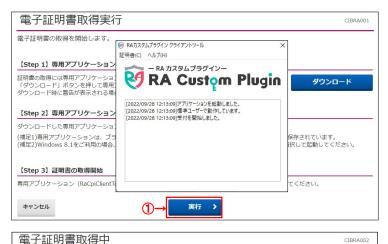
#### ご注意ください

Win8.1/Google Chrome をご利用の場合は、 「RaCpiClientTool.exe」を右クリックして 「管理者として実行」から起動してください。



### 手順4 電子証明書の取得開始

電子証明書取得処理中です。しばらくお待ちください。 電子証明書の更新が完了するまでブラウザを終了しないでください。 また中止、更新も行わないでください。



① 実行をクリックしてください。

「電子証明書」の取得が開始され、取得中画面が 表示されます。

※1 電子証明書の取得を中断する場合は、 キャンセルをクリックしてください。

#### ご注意ください

実行ボタンクリック後、以下操作は行わないでください。

- ・ブラウザの戻るボタンや実行ボタンをクリックする。
- ・ブラウザを閉じる(電源を切る)
- 他のユーザーでログオンする など

# 手順5電子証明書の取得完了



① 「電子証明書」の取得とインストールが正常に完了すると、左の画面が表示されます。

#### ご確認ください

電子証明書情報をご確認ください。

Organization = THE TOKUSHIMA TAISHO BANK, LTD.

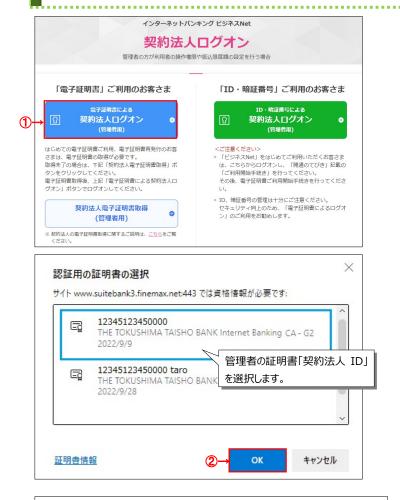
Organizational Unit =

THE TOKUSHIMA TAISHO BANK Internet Banking CA - G2

Common Name = 契約法人 ID

- ② 閉じるをクリックしてください。
  - ※1 自動的にログオフします。
    開いているブラウザはすべて閉じてください。
  - ※2 専用アプリケーションを終了してください。
  - ※3 電子証明書の確認のため、引き続き**手順6**へ 進みログインができることをご確認ください。

# 手順6 電子証明書方式でログオン



① 契約法人ログオン画面の電子証明書による契約法人ログオン(管理者用)をクリックしてください。

② 管理者の証明書を選択し、OKをクリックして ください。

- ③「契約法人暗証番号」をご入力ください。
  - ※1 ご入力情報をクリアする場合は、<mark>クリア</mark>をクリック してください。
  - ※2 契約法人暗証番号のご入力には、セキュリティ対策 としてソフトウェアキーボードをご利用ください。 ソフトウェアキーボードをクリックいただくと、画面上 にキーボードが表示されます。
- ④ □グオンをクリックしてください。
  - ※3 ログオンを中断する場合は、閉じるをクリックして ください。

### 手順7 管理者ログオン完了



① 管理者トップページが表示されます。

#### ご確認ください

電子証明書更新時期をメールでお知らせいたします。お使いの E メールアドレスが設定されていることをご確認ください。

※1 操作を終了する場合は、画面右上部にある ログオフボタンをクリックしてください。 操作終了後、開いているブラウザはすべて 閉じてください。

- ・「電子証明書」の有効期間は取得日から1年間です。
- 有効期限が切れる30日前と10日前に管理者のEメールアドレスあてに有効期限の更新のお知らせを送信いたしますので、Eメールアドレスにお間違いがないかご確認ください。
- ・有効期限が切れると「電子証明書」が使えなくなり管理者ログオンができなくなります。 この場合、管理者用の「電子証明書」を取得できるようにするため、「ビジネスNet電子証明書再発行(解約)依頼書」(※)を お取引店にご提出ください。
- (※) ホームページからダウンロードが可能です。

# 利用者用「電子証明書」のご利用開始の流れ

### 利用者用「電子証明書」のご利用開始手順

### 管理者権限でログオン

<P1-3-9>

管理者の方は、契約法人ログオンをします。



### 利用者用「電子証明書」の発行(管理者)

<P1-3-9>

管理者の方は、利用者の方の「電子証明書」発行操作を行います。



#### パソコン利用環境の確認(利用者パソコン)

当行ホームページに、最新の「ビジネスNetのご利用環境」を掲載しておりますのでご確認ください。



### 利用者「電子証明書」の取得

<P1-3-12>

利用者の方は、「電子証明書」の取得、およびインストールを行います。



### 電子証明書方式でログオン(利用者)

<P1-3-14>

利用者の方は、電子証明書方式でログオンします。



### 利用者トップ画面(お手続き完了)

<P1-3-15>

Eメールアドレスの設定を確認します。

- ・「電子証明書」は当行が推奨するご利用環境でご使用ください。
- ・利用者用の「電子証明書」の取得・インストールが正常に行われなかった場合は、「電子証明書」が使えなくなり利用者ログオンができなくなります。 すみやかに管理者に連絡してください。
- ※利用者用の「電子証明書」の再発行(初期化)手続きは、管理者が画面操作により行います。 利用者用の「電子証明書」の再発行(初期化)手続き完了後、再度、電子証明書方式によるログオンをご利用の場合には、利用者用の「電子証明書」を取得・インストールする必要があります。

# 利用者の「電子証明書」を発行するには

### 手順1 契約法人ログオン



① 管理者の方は、「契約法人ログオン」をします。

# 手順2 メニューを選択



- ① 利用者・業務情報登録/変更をクリックして ください。ドロップダウンメニューが表示されます。
- ② 利用者情報登録/変更をクリックしてくさい。

# 手順3 利用者への電子証明書発行



- ① 新規に登録する利用者に電子証明書を発行する場合は、新規登録をクリックしてください。▶手順4へ遷移
- ② 登録済の利用者に電子証明書を発行する場合は、対象の利用者をご選択ください。
- ③ 変更をクリックしてください。 **▽手順5へ遷移**

### 手順4 新規登録利用者への電子証明書発行



- ① 新たに登録する利用者情報をご入力ください。
  - ※1 利用者情報の登録については、
    - ▶[開通のてびき 第4章 ご利用開始手続き 利用者を新規登録するには]をご確認ください。

#### ご確認ください

利用者 E メールアドレスにご利用の E メールアドレスをご入力ください。「電子証明書」の有効期限の更新をお知らせするご案内を E メールにて通知いたします。

- ② 電子証明書発行を「発行する」にチェックしてください。
- ③「契約法人確認暗証番号」をご入力ください。
  - ※2 ご入力情報をクリアする場合は、クリアをクリック してください。
  - ※3 契約法人確認暗証番号のご入力には、セキュリティ対策としてソフトウェアキーボードをご利用ください。 ソフトウェアキーボードをクリックいただくと、画面上 にキーボードが表示されます。
- ④ 登録をクリックしてください。
  - ※4 登録せずに、前の画面に戻る場合は、 キャンセルをクリックしてください。

### 手順5 登録済利用者への電子証明書発行



- ① 電子証明書発行を「発行する」にチェックして ください。
- ②「契約法人確認暗証番号」をご入力ください。
  - ※1 ご入力情報をクリアする場合は、クリアをクリック してください。
  - ※2 契約法人確認暗証番号のご入力には、セキュリティ対策としてソフトウェアキーボードをご利用ください。 ソフトウェアキーボードをクリックいただくと、画面上 にキーボードが表示されます。
- ③ 変更をクリックしてください。
  - ※3 登録せずに、前の画面に戻る場合は、 キャンセルをクリックしてください。

# 手順6 利用者情報の確認



① 利用者への電子証明書発行が完了すると、 利用者情報選択画面に戻ります。 利用者一覧で、証明書を発行した利用者の 「電子証明書」欄に"○"が表示されていることを ご確認ください。

#### ご確認ください

利用者ご自身による「電子証明書」の取得・インストール操作が完了すると、電子証明書方式のログオンをご利用いただけます。

※1 操作を終了する場合は、画面右上部にある ログオフボタンをクリックしてください。 ログオフ後、 開いているブラウザはすべて閉じてください。

# 利用者の「電子証明書」を取得するには

### 手順1 電子証明書の取得



- ビジネスNet インターネットで、預金残高や入出金明細等の照会、振込・振替、総合振込・給与振込・口座振替 税金・各種料金の払込みがご利用いただけるサービスです。 サービスのご案内 利用者ログオン 契約法人ログオン(管理者用) 各種申込書・依頼書等 ※ 新規お申込書は、お取引店の窓口でご請求ください。 お問い合わせはこちら
- 注:事前に管理者の発行手続きが完了している必要 があります。
- ① 利用者パコソンで、当行ホームページにアクセスし、 法人のお客さま ビジネス Net <mark>をクリック</mark>してください。
- 利用者ログオンをクリックしてください。







利用者電子証明書取得をクリックしてください。

- ④「契約法人 I D」「利用者 I D」「利用者暗証番 号」をご入力ください。
  - ※1 ご入力情報をクリアする場合は、クリアをクリック してください。
  - ※2 利用者暗証番号のご入力には、セキュリティ対策 としてソフトウェアキーボードをご利用ください。 ソフトウェアキーボードをクリックいただくと、画面上 にキーボードが表示されます。
- ⑤ 取得をクリックしてください。
  - ※3 取得を中断する場合は、閉じるをクリックして ください。

#### ご注意ください

- ・「電子証明書」の取得・インストール操作を途中でやめたり、手順を間違え ると、取得・インストールが正常に行われない場合があります。
- ・「電子証明書」が使えなくなり利用者ログオンができなくなった場合は、 管理者が利用者用の「電子証明書」の再発行(初期化)のお手続きを行 うことで、再度利用者用の「電子証明書」の取得・インストールができるよう になります。

#### ご確認ください

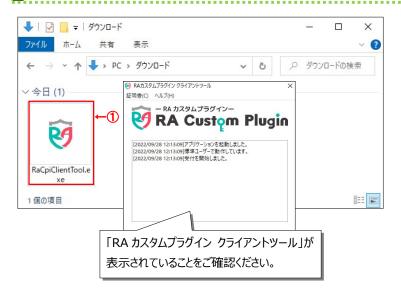
利用者ログオンを行うユーザー名 (またはドメイン名) でパソコンを起動している ことをご確認ください。

# 手順2 専用アプリケーションのダウンロード



- ダウンロードをクリックして、
  - 「RaCpiClientTool.exe」をダウンロードしてください。
  - ※既にダウンロード済みの場合は必要ありません。

# 手順3 専用アプリケーションの起動



① ダウンロードした「RaCpiClientTool.exe」を起動 して、「RA カスタムプラグイン クライアントツール」が 表示されることをご確認ください。

#### ご注意ください

Win8.1/Google Chrome をご利用の場合は、「RaCpiClientTool.exe」を右クリックして「管理者として実行」から起動してください。



### 手順4 電子証明書の取得開始



① 実行をクリックしてください。 「雷子証明書」の取得が限

「電子証明書」の取得が開始され、取得中画面が 表示されます。

※1 電子証明書の取得を中断する場合は、 キャンセルをクリックしてください。

#### ご注意ください

# 実行ボタンクリック後、以下操作は行わないでください。

- ・ブラウザの戻るボタンや実行ボタンをクリックする。
- ・ブラウザを閉じる(電源を切る)
- ・他のユーザーでログオンする など

電子証明書取得中 CIBRA002 電子証明書取得中す。しばらくお待ちください。 電子証明書取得処理中です。しばらくお待ちください。 電子証明書の更新が完了するまでブラウザを終了しないでください。 また中止、更新も行わないでください。

# 手順5 電子証明書の取得完了



① 「電子証明書」の取得とインストールが正常に完了すると、左の画面が表示されます。

#### ご確認ください

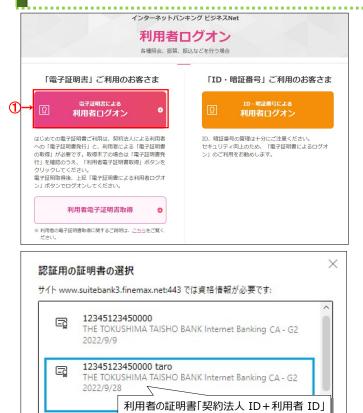
電子証明書情報をご確認ください。

Organization = THE TOKUSHIMA TAISHO BANK, LTD.
Organizational Unit =

THE TOKUSHIMA TAISHO BANK Internet Banking CA - G2
Common Name = 契約法人ID + 利用者ID

- ② 閉じるをクリックしてください。
  - ※1 自動的にログオフします。
    開いているブラウザはすべて閉じてください。
  - ※2 専用アプリケーションを終了してください。
  - ※3 電子証明書の確認のため、引き続き**手順6**へ 進みログインができることをご確認ください。

# 手順6 電子証明書方式でログオン



を選択します。

証明書情報

① 利用者ログオン画面の<mark>電子証明書による利用者</mark> ログオンをクリックしてください。

② 利用者の証明書を選択し、OKをクリックしてください。

- ③「利用者暗証番号」をご入力ください。
  - ※2 ご入力情報をクリアする場合は、クリアをクリック してください。
  - ※3 利用者暗証番号のご入力には、セキュリティ対策 としてソフトウェアキーボードをご利用ください。 ソフトウェアキーボードをクリックいただくと、画面上 にキーボードが表示されます。
- ④ □グオンをクリックしてください。
  - ※4 ログオンを中断する場合は、<mark>閉じる</mark>をクリックして ください。



キャンセル

# 手順7 利用者ログオン完了



① 利用者トップページが表示されます。

#### ご確認ください

電子証明書更新時期をメールでお知らせいたします。お使いの E メールアドレスが設定されていることをご確認ください。

※1 操作を終了する場合は、画面右上部にある ログオフボタンをクリックしてください。 操作終了後、開いているブラウザはすべて 閉じてください。

#### ご注意ください

・「電子証明書」の有効期間は取得日から1年間です。

有効期限が切れる30日前と10日前に利用者のEメールアドレスあてに有効期限の更新のお知らせを送信いたしますので、Eメールアドレスにお間違いがないかご確認ください。

・有効期限が切れると「電子証明書」が使えなくなり利用者ログオンができなくなります。

利用者用の「電子証明書」が使えなくなった場合は、管理者へ速やかに連絡してください。

管理者が利用者用の「電子証明書」の再発行(初期化)のお手続きを行うことで、再度、利用者用の「電子証明書」を取得・インストールができるようになります。

# 管理者用「電子証明書」の更新の流れ

#### 管理者用「電子証明書」の更新手順

# 電子証明書方式でログオン

<P1-3-17

電子証明書方式でログオンします。



### 「電子証明書」の更新

<P1-3-18>

「電子証明書」の更新を行います。

- ・当行が推奨するご利用環境でご利用ください。
- ・以下の場合は、「電子証明書」が使えなくなり管理者ログオンができなくなります。「ビジネスNet電子証明書再発行(解約)依頼書」 (※)をお取引店にご提出ください。
  - (※) ホームページからダウンロードが可能です。
- ○更新操作が正常に行われなかった場合
- ○更新操作後の新しい電子証明書を誤って削除した場合
- ○管理者の電子証明書の有効期限が過ぎてしまった場合
- ※管理者用の「電子証明書」の再発行(初期化)手続き完了後、I D・暗証番号方式でのログオンが可能となります。 再度、電子証明書方式によるログオンをご利用の場合には、管理者用の「電子証明書」の取得・インストールする必要があります。

# 管理者の「電子証明書」を更新するには

# 手順1 契約法人ログオン(電子証明書方式)



- ①「契約法人暗証番号」をご入力ください。
  - ※1 ご入力情報をクリアする場合は、クリアをクリック してください。
  - ※2 契約法人暗証番号のご入力には、セキュリティ対策としてソフトウェアキーボードをご利用ください。 ソフトウェアキーボードをクリックいただくと、画面上 にキーボードが表示されます。
- ② ログオンをクリックしてください。
  - ※3 ログオンを中断する場合は、閉じるをクリックして ください。

# 手順2 電子証明書更新のお知らせ

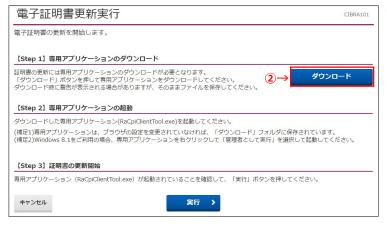
		2022年09月28日 10時33分16秒
電子証明書更新のお知らせ		CIBMU115
電子証明書の有効期限が近づいています。電子証明	月書を更新してください。	
電子証明書を更新する		
電子証明書の更新が必須となっております。 「次へ」ボタンを押して、電子証明書を更新してください 次回ログオン時に更新する場合は、確認チェックボック、 有効明限を過ぎるとログオンできなくなりますので、ご	スをチェックして、「次へ」ボタンを押してぐ	ください。
電子証明書の有効期限	2022年09月29日 08時59分59	秒
	次回ログオン時に更新する。	
■ ご注意事項 有効期限当日の年前00時00分を過ぎると、ログオンン 必ず有効期限までに電子証明書を更新してください。	できなくなります。	
<b>①</b>	次へ →	
		▲ ページ上部へ

① 次へをクリックしてください。

#### ご注意ください

「次回ログオン時に更新する。」の確認チェックボックスをチェックすると、電子証明書の更新は行われずに、管理者トップページ画面に移動します。

# 手順3 専用アプリケーションのダウンロード



ダウンロードをクリックして、

「RaCpiClientTool.exe」をダウンロードしてください。

※既にダウンロード済みの場合は必要ありません。

# 手順4 専用アプリケーションの起動



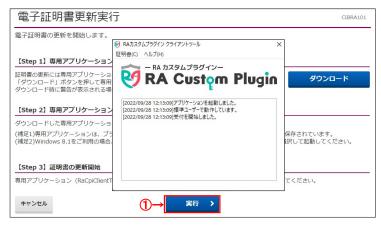
① ダウンロードした「RaCpiClientTool.exe」を起動 して、「RA カスタムプラグイン クライアントツール」が 表示されることをご確認ください。

#### ご注意ください

Win8.1/Google Chrome をご利用の場合は、「RaCpiClientTool.exe」を右クリックして「管理者として実行」から起動してください。



#### 手順5 電子証明書の更新開始



電子証明書更新中
電子証明書取得処理中です。しばらくお待ちください。
電子証明書取得処理中です。しばらくお待ちください。
電子証明書の更新が完了するまでブラウザを終了しないでください。
また中止、更新も行わないでください。

- ① 実行をクリックしてください。
  - 「電子証明書」の更新が開始され、更新中画面が 表示されます。
  - ※1 電子証明書の更新を中断する場合は、 キャンセルをクリックしてください。

#### ご注意ください

実行ボタンクリック後、以下の操作は行わない でください。

- ・ブラウザの戻るボタンや実行ボタンをクリックする。
- ・ブラウザを閉じる(電源を切る)
- ・他のユーザーでログオンする など

### 手順6 電子証明書の更新完了



① 「電子証明書」の更新が正常に完了すると、 左の画面が表示されます。

#### ご確認ください

電子証明書情報をご確認ください。

Organization = THE TOKUSHIMA TAISHO BANK, LTD.
Organizational Unit =

THE TOKUSHIMA TAISHO BANK Internet Banking CA - G2
Common Name = 契約法人 ID

- ② 閉じるをクリックしてください。
  - ※1 自動的にログオフします。

開いているブラウザはすべて閉じてください。

※2 専用アプリケーションを終了してください。

# 利用者用「電子証明書」の更新の流れ

### 利用者用「電子証明書」の更新手順

### 電子証明書方式でログオン

<P1-3-20>

電子証明書方式でログオンします。



### 「電子証明書」の更新

<P1-3-21>

「電子証明書」の更新を行います。

- ・当行が推奨するご利用環境でご利用ください。
- ・以下の場合は、管理者による再発行(初期化)のお手続き(※)が必要となりますので、あらかじめご了承願います。
- ○更新操作が正常に行われなかった場合
- ○更新操作後の新しい電子証明書を誤って削除した場合
- ○電子証明書の有効期限が過ぎてしまった場合
- ※利用者用の「電子証明書」の再発行(初期化)手続きは、管理者が画面操作により行います。 利用者用の「電子証明書」の再発行(初期化)手続き完了後、再度、電子証明書方式でのログオンをご利用の場合には、 利用者用の「電子証明書」の取得・インストールする必要があります。

# 利用者の「電子証明書」を更新するには

# 手順1 利用者ログオン(電子証明書方式)



- ①「利用者用暗証番号」をご入力ください。
  - ※1 ご入力情報をクリアする場合は、クリアをクリックしてください。
  - ※2 利用者用暗証番号のご入力には、セキュリティ対策としてソフトウェアキーボードをご利用ください。 ソフトウェアキーボードをクリックいただくと、画面上 にキーボードが表示されます。
- ② ログオンをクリックしてください。
  - ※3 ログオンを中断する場合は、<mark>閉じる</mark>をクリックして ください。

# 手順2 電子証明書更新のお知らせ

エフェアの表示が ないね		22年09月28日 10時33分16科
電子証明書更新のお知	らせ	CIBMU21
電子証明書の有効期限が近づいています	。電子証明書を更新してください。	
電子証明書を更新する		
電子証明書の更新が必須となっております。 「次へ」ボタンを押して、電子証明書を更新 灰回ログオン時に更新する場合は、確認チェ 有効期限を過ぎるとログオンできなくなりま	ックボックスをチェックして、「次へ」ボタンを押してください。	
電子証明書の有効期限	2022年09月29日 08時59分59秒	
	□ 次回ログオン時に更新する。	
■ ご注意事項 有効期限当日の午前09時00分を過ぎると、		
必ず有効期限までに電子証明書を更新して	ください。	
	①→ × ×	
		▲ ページ上部

① 次へをクリックしてください。

#### ご注意ください

「次回ログオン時に更新する。」の確認チェックボックスをチェックすると、電子証明書の更新は行われずに、 利用者トップページ画面に移動します。

# 手順3 専用アプリケーションのダウンロード



② ダウンロードをクリックして、

「RaCpiClientTool.exe」をダウンロードしてください。

※既にダウンロード済みの場合は必要ありません。

# 手順4 専用アプリケーションの起動



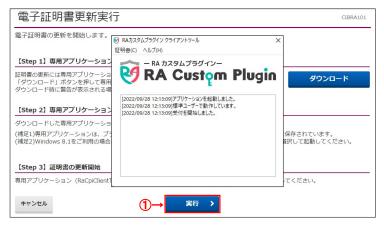
① ダウンロードした「RaCpiClientTool.exe」を起動 して、「RA カスタムプラグイン クライアントツール」が 表示されることをご確認ください。

#### ご注意ください

Win8.1/Google Chrome をご利用の場合は、 「RaCpiClientTool.exe」を右クリックして 「管理者として実行」から起動してください。



#### 手順5 電子証明書の更新開始



**電子証明書更新中**電子証明書取得処理中です。しばらくお待ちください。
電子証明書取得処理中です。しばらくお待ちください。
また中止、更新も行わないでください。

# ① 実行をクリックしてください。

「電子証明書」の更新が開始され、更新中画面が 表示されます。

※1 電子証明書の更新を中断する場合は、 キャンセルをクリックしてください。

#### ご注意ください

実行ボタンクリック後、以下の操作は行わないでください。

- ・ブラウザの戻るボタンや実行ボタンをクリックする。
- ・ブラウザを閉じる(電源を切る)
- ・他のユーザーでログオンする

など

# 手順6 電子証明書の更新完了



① 「電子証明書」の更新が正常に完了すると、左の 画面が表示されます。

#### ご確認ください

電子証明書情報をご確認ください。

Organization = THE TOKUSHIMA TAISHO BANK, LTD.
Organizational Unit =

THE TOKUSHIMA TAISHO BANK Internet Banking CA - G2
Common Name = 契約法人ID + 利用者ID

- ② 閉じるをクリックしてください。
  - ※1 自動的にログオフします。

開いているブラウザはすべて閉じてください。

※2 専用アプリケーションを終了してください。

# 利用者用「電子証明書」の再発行の流れ

#### 利用者用「電子証明書」の再発行手順

### 管理者権限でログオン

管理者の方は、契約法人ログオンをします。



### 利用者の「電子証明書」の再発行

<P1-3-23>

管理者の方は、利用者の方の「電子証明書」再発行操作を行います。



### 「電子証明書」の取得

<P1-3-12>

「電子証明書」の取得、およびインストールを行います。 利用者の「電子証明書」取得操作と同じです。

- ・利用者用の「電子証明書」の取得・インストールが正常に行えなかった場合や、有効期限までに更新操作をしなかった場合、パソコンを入れ 替えた場合は、「電子証明書」が使えなくなり、利用者ログオンができなくなります。
- ・利用者用の「電子証明書」を取得できるようにするため、管理者に利用者用の「電子証明書」の再発行(初期化)のお手続きをご依頼ください。
- ※利用者用の「電子証明書」の再発行(初期化)手続きは、管理者が画面操作により行います。 利用者用の「電子証明書」の再発行(初期化)手続き完了後、再度、電子証明書方式での利用者ログオンをご利用の場合には、利用者用の「電子証明書」の取得・インストールする必要があります。

# 利用者の「電子証明書」を再発行するには

### 手順1 契約法人ログオン



① 管理者の方は、「契約法人ログオン」をします。

# 手順2 メニューを選択



- ① 利用者・業務情報登録/変更をクリックして ください。ドロップダウンメニューが表示されます。
  - ② <mark>利用者情報登録/変更</mark>をクリックしてくさい。

### 手順3 利用者への電子証明書発行



- ① 電子証明書を再発行する利用者をご選択ください。
- ③ 変更をクリックしてください。 **▶手順4へ遷移**

### 手順4 登録済利用者への電子証明書再発行



- ① 電子証明書の取扱いの「現在の証明書を失効し、 再発行する | にチェックしてください。
- ②「契約法人確認暗証番号」をご入力ください。
  - ※1 ご入力情報をクリアする場合は、クリアをクリック してください。
  - ※2 契約法人確認暗証番号のご入力には、セキュリティ対策としてソフトウェアキーボードをご利用ください。 ソフトウェアキーボードをクリックいただくと、画面上にキーボードが表示されます。
- ③ 変更をクリックしてください。
  - ※3 登録せずに、前の画面に戻る場合は、 キャンセルをクリックしてください。

### 手順5 利用者情報の確認



① 利用者への電子証明書再発行が完了すると、 利用者情報選択画面に戻ります。 利用者一覧で、証明書を発行した利用者の 「電子証明書」欄に"○"が表示されていることを ご確認ください。

#### ご確認ください

利用者ご自身による「電子証明書」の取得・インストール操作が完了すると、電子証明書方式のログオンをご利用いただけます。

※1 操作を終了する場合は、画面右上部にある ログオフボタンをクリックしてください。ログオフ後、 開いているブラウザはすべて閉じてください。